

令和7年度 市政懇談会 意見要約

日付	地区	分類	発言項目	回答	担当課
9/29	稲生沢地区	危機管理	7月30日の津波警報への対応について、様々な問題点があったと考えるが、それに対してどのような対策を講じるのか。	【市長】 避難所への観光客の収容は困難なため、基本的には地域外への帰宅を促す方針であり、実際にはバスで修善寺駅まで送迎、宿泊希望者にはホテルへ行ってもらうようを手配した。警報発令時のメッセージの出し方については、改善が必要と考える。避難所の居住性能（暑さ・寒さ対策）の改善を今後進める必要があり、今年度調査を開始している。 【防災安全課長】 皆様の協力により迅速な避難行動が見られた一方、駅に滞留した観光客の避難誘導や公共交通機関の運行停止情報の周知に混乱が生じていたと認識している。現在、伊豆半島広域防災協議会で情報連携や公共交通機関のあり方について議論を始めている。「自助」が原則としつつ、市民への啓発が課題であると認識している。	防災安全課
		その他	公共経営改革について、このままでは財政調整基金がなくなる。職員の給与カットを含めて検討すべき。	【副市長】 財政調整基金を使わなくて済む体質への改善を目標に掲げている。国が定める健全化指標において、現在は「イエローカード」にも該当する状況ではないが、早期の取組が必要と認識している。職員の給与カットはモチベーション低下や採用難を招く「最後の手段」であり、現在は検討する段階ではない。「稼ぐまちへの転換」を図るプロジェクトを推進しており、今後、市民の意見を募るための説明会を予定している。	企画課 財務課 総務課
		都市基盤整備	メガソーラーについて、下田市にそのような計画はあるのか。	【建設課長】 下田市は「12,000㎡以上のソーラーパネルについては原則市長は同意しない」とする条例を既に制定しており、原則としてメガソーラーの設置は許可しない方針である。	建設課
		都市基盤整備	30年～50年という長期計画で、小型艦船が利用できる自衛隊基地を誘致し、財源確保や防災面に繋げるべき。	【企画課長】 未来に向けた貴重なご意見として参考とさせていただく。なお、まどが浜海遊公園を含む下田港周辺を「みなとまちゾーン」と位置づけ、道の駅、魚市場の活性化を図っている。現実的なプロジェクトとして、プレジャーボート向けのポートパーク整備や富裕層が利用する小型豪華ヨット（Rヨット）の誘致を国や県等と連携して進めている。	企画課
		都市基盤整備	伊豆縦貫道の工事により、国道414号の交通量が増加し、特に大型車による道路の傷みや騒音が住民生活に影響を与えている。国道414号は災害時の緊急輸送道路でもあるため、整備強化の要望を市からも行ってほしい。	【市長】 現在の河津逆川ICからメディカルセンターまでの約10km区間を「今後10年以内」で完成させることを目標に国へ要望活動を行っている。国道414号の維持管理については県にもしっかり対応していただきたい。	建設課
		観光・産業・雇用・移住促進	空き店舗の活用（歌声喫茶、紙芝居、写真展）、のれんのまちづくり、観光客との交流、ウォーキングコースのマップ作成など実施してみてはどうか。	【観光交流課長】 下田は季節的なイベントに頼っており、閑散期の集客減が課題なため、今後は通年型観光への転換を目指している。低コストで市民が主体となる活性化策を貴重な意見として受け止めさせていただく。	観光交流課
		その他	稼ぐまちへの転換を図るプロジェクトの具体的な内容について教えてほしい。	【企画課長】 稼ぐための立案には頭を悩ませている。公共経営改革の意見交換では、市民の提案を聞きたいと考えている。今後、市も何らかの案を提示できるようにしていきたい。	企画課
		その他	ふるさと納税について、どの程度の実績か。	【企画課長】 ふるさと納税については、今年度は4億円台と微減傾向にあり、現在は宿泊券などの返礼品に対応する現地型決済の導入に取り組んでいる。	企画課
		健康・福祉	出産等に対する市からの補助について教えてほしい。	【市民保健課長】 出産については、健康保険制度から補助が行われる。分からないことがあれば、担当課へ連絡をお願いしたい。	市民保健課
		都市基盤整備	東本郷庁舎跡地について、立体駐車場などにして有事の避難タワーとしてはどうか。	【企画課長】 昨年度行ったワークショップでも同様の意見をいただいております。そうしたご意見を踏まえて検討させていただく。	企画課
10/2	下田地区	その他	N氏という芸術家があり、下田が第2の故郷であるとのことなので、展覧会などを交渉してはどうか。	【市長】 持ち帰って検討させていただきたい。	生涯学習課
		観光・産業・雇用・移住促進	庭にみかんの木を植えたり、砂浜だけでなく磯遊びをさせるなどで観光振興をしてみてもどうか。	【観光交流課長】 磯遊びについては、下田の魅力のひとつであるので、今後検討していきたい。	観光交流課
		自然環境・生活環境	伊豆縦貫道の影響について、住環境や景観への影響が心配である。	【建設課長】 ご心配の点については、皆様の意見を聞きながら国や県に要望を伝えるなどしっかりと対応していきたい。	建設課
		子育て・教育	図書館・中央公民館の再整備について進捗状況を教えてほしい。	【生涯学習課長】 公共事業の規模や人口減を懸念し、公民館機能と図書館を複合して運営することが最適ではないかという方向で進めている。ワークショップの意見を踏まえ、構想を練っている。	生涯学習課
		子育て・教育	下田保育所の跡地活用について、夏の暑さ対策として、子どもが涼しく遊べる場所として検討してはどうか。	【教育長】 現在、まずはこども園と保育所の合併について集中的に進めている。	学校教育課
		その他	公共経営改革プロジェクトに関する意見交換会に市長はなぜ参加しないのか。	【副市長】 公共経営改革プロジェクトについては副市長がトップであり、そこでまとまった方針については、責任を持って市長へ伝える。	企画課 財務課
		観光・産業・雇用・移住促進	サーフィンで収益化できるのか。夏以外に年間会員制で海を開放し、犬と遊べる場所を提供するなどしてはどうか。	【観光交流課長】 現在、第3次観光まちづくり推進計画を策定中である。その中で稼ぐという視点も盛り込みながら検討していきたい。	観光交流課
		子育て・教育	国際交流・教育とあるが、具体的な目標や中学生が本当に話せるようになる英語教育プログラムの有無について聞きたい。	【市長】 英語も大切ではあるが、まずは地球という大きさを知って様々なものに興味を持ってもらいたいと考えている。 【教育長】 小中学校でALT（外国語指導助手）や玉川大学、上智大学の学生と連携した授業を実施している。また、黒船祭における米海軍水兵との交流も継続している。特に「聞く力」が向上していると感じており、現在はテストの点数よりも英語に興味を持たせ、親しむことを優先している。	学校教育課

令和7年度 市政懇談会 意見要約

日付	地区	分類	発言項目	回答	担当課
		その他	SURF CITY構想に加えて、ダイビングやヨットハーバーなど、お金を落とす層へのアプローチを強化すべき。	【企画課長】 ヨットハーバーについては、県でプレジャーボート向けの施設を整備する計画が進んでおり、市としても周辺地域と連携しながら活性化に取り組んでいきたい。	企画課
		観光・産業・雇用・移住促進	ソフト面のインフラとして、観光客向けに多言語対応を強化する必要がある。	【観光交流課長】 インバウンドの増加などによる様々な需要に対して、対応を検討していきたい。	観光交流課
		その他	「SURF CITY構想」は面白いが、「聖地」は市民や外部が認めるものであり、伝説的な選手の輩出やロケ地利用といった視点も必要。お金を落としてもらうための商売と結びつけることも重要。	【市長】 全く同感である。知恵を絞って全員で取り組んでいく。	企画課 観光交流課
		危機管理	攻めの防災とは何か。	【市長】 防災とは基本的には防御になるが、やれることは先にどんどんやっ ていこうという発想である。	防災安全課
		危機管理	防災について、事前準備など具体的な周知方法について教えてほしい。	【防災安全課長】 災害発生時の情報伝達は課題であり、丁寧に進めていくしかない。最終的には一人一人の行動が重要であり、避難行動や避難場所・避難所での共助を意識するよう伝えていく。	防災安全課
		その他	新たな財源確保の状況について聞きたい。	【観光交流課長】 観光財源を確保するという意味でも、事業者の方々にもご意見を伺いながら検討している。	観光交流課 財務課 税務課
		その他	SURF CITY構想について、地元プロ選手であるO氏にも協力してもらってはどうか。	【生涯学習課長】 現在、既に協力しながら色々と進めさせていただいている。	企画課 生涯学習課
10/3	朝日地区	危機管理	津波発生時の避難について、田牛・吉佐美地区の二次避難所が遠方の大賀茂小学校に指定されている。朝日小学校や朝日公民館などの公共施設を避難所として活用できないか。	【市長】 各施設の波力や漂流物に対する耐久性を考慮した上で検討する必要がある。 【防災安全課長】 田牛・吉佐美地区はほとんど津波浸水区域内にあり、避難所の設置が難しい。	防災安全課
		危機管理	旧吉佐美幼稚園の敷地などに津波避難タワーの建設を要望する。	【市長】 地域内で話し合い、合意があれば検討したい。	防災安全課
		危機管理	観光地としてペット連れの観光客も多く、災害時のペットとの同伴避難など避難所の受入体制を整備してほしい。	【防災安全課長】 避難所の運営については、各地域の自主防災組織が定める運営マニュアルに基づいており、避難所におけるペットの取扱いについても各組織で考えていただくこととなる。	防災安全課
		その他	SURF CITY構想の進捗状況について教えてほしい。	【企画課長】 昨年度構想を策定し、現在は構想の推進に向けて関係者の協力のもとサーフィンを生かした取組を行っている。具体的な取組について、広報しもだに毎月掲載している。	企画課
		その他	スケートパーク整備の現状について教えてほしい。	【建設課長（代理回答）】 昨年度策定した「下田市スポーツ推進計画」においてスケートパーク等の整備を検討すること記載されており、今後、必要性などについて検討されるものと認識している。	生涯学習課
		共生社会	外国人居住者との騒音トラブルやルール、言語などの壁がある。外国人受入れについて慎重に考えていただきたい。	【企画課長】 「グローバルCITYプロジェクト」は、外国人誘致ではなく、地域の子どもたちに下田の国際色豊かな歴史を学んでもらい、様々な交流を通じて、国際社会で活躍できる人材を育てることを目的としている。	企画課
		その他	一般会計の歳入額について教えてほしい。	【財務課長】 令和6年度の決算額は138億3,200万円であり、主な内訳として、市税28億4,000万円、普通交付税32億9,300万円となっている。	財務課
		都市基盤整備	吉佐美から田牛に向かうトンネルの照明がほとんど点灯していない。そのほかにもバス停付近の雑草除去など通年型観光に向けて足元からの整備が必要ではないか。	【建設課長】 今年度トンネルの安全点検を実施し、必要に応じて修繕等を行う。雑草除去についても箇所を点検し、危険なものから順次対応する。	建設課
		観光・産業・雇用・移住促進	夏の期間が広がる一方で、依然として5時で終業してしまう駐車場が多い。時代と環境の変化に対応した観光サービスについて検討すべきではないか。	【観光交流課長】 これまでよりも長い期間で海を目的とした観光客が増加している。長くなった夏の期間を生かした観光について、一緒に考えていきたい。	観光交流課
		観光・産業・雇用・移住促進	なぜアロハシャワーを終了したのか。	【観光交流課長】 人員が不足する中で特定の人に過度に負担がかかっていたことなど持続可能なイベントとして運営システムが十分に構築されていなかったことなどが考えられる。	観光交流課
10/7	稲梓地区	その他	「公共経営改革プロジェクト」について、参考として財政破綻した自治体の破綻前後の住民生活の変化を示す具体的な資料を示してほしい。	【財務課長】 今後準備させていただく。	企画課 財務課
		都市基盤整備	高齢者にとって離れたバス停留所までの移動は生活上の大きな支障となっている。対応を検討してほしい。	【建設課長】 対策として乗り合いタクシーやライドシェアなどが考えられる。すぐには解決できないが、県や周辺自治体とともに対応を検討していきたい。	建設課
		その他	「（仮称）下田未来プロジェクトV」について、稲梓地区の住民としてどのように受け止めるべきか、各プロジェクトの具体的な取組を教えてほしい。	【企画課長】 「グローバルCITYプロジェクト」の取組のひとつとして、下田市の子どもたちへの未来投資と考えている。子どもたちが各地域において地域性を育み、さらに黒船祭等を通じて国際性を身につけてもらいたい。「協働プロジェクト」については、稲梓地域においては稲梓地域活性化基本計画に基づき、地域の方々や民間事業者と連携して事業を展開している。 【防災安全課長】 「攻めの防災プロジェクト」に関して、今後（仮称）下田北IC周辺の整備が進むなかで、稲梓地域は伊豆半島の拠点と拠点を結ぶ広域的な防災拠点になりうる重要な地域として認識している。 【教育長】 山・川・海は一体ということをサーフィンや環境教育等を通じて子どもたちに伝えていきたい。	企画課 防災安全課 学校教育課 生涯学習課
		危機管理	以前、小学校体育館の壁面に避難所運営マニュアルを掲示したらどうかという提案をしたが対応はどうなっているか。	【防災安全課長】 防災意識を高めるような啓発物について、検討していきたい。	防災安全課

令和7年度 市政懇談会 意見要約

日付	地区	分類	発言項目	回答	担当課
		観光・産業・雇用・移住促進	稲梓の山・川の現状は、鹿や猪に荒らされ、植生も偏り、子どもたちが川遊びをする場所もないほどの状況である。行政はその状況を把握しているか。	【産業振興課長】 森林環境譲与税という財源ができ、徐々にではあるが森林整備に向けて良い方向に進みは始めている。	産業振興課
		都市基盤整備	整備予定の箕作広場について、当初は斜面には伊豆の山でよく見る樹木が植えられると聞いていたが、外来のイネ科に変更されていた。経緯について教えてほしい。	【建設課長】 盛土造成をした場所に樹木を植えると崩れる恐れがあるため、まずは法面を緑化して植生で固め、強度を確保する必要がある。	建設課
		都市基盤整備	(仮称) 下田北IC周辺の整備について今後の予定を教えてください。	【建設課長】 現在は整備範囲の検討と地権者の意向確認を進めている。地域の方々の意見を伺いながら、必要な機能を整備していきたい。	建設課
		観光・産業・雇用・移住促進	耕作放棄地を集積し、新規就農者へ提供してはどうか。	【産業振興課長】 農地バンク等の制度を積極的に周知させていただくとともに、就農者を増やすために儲かる農業などについても研究していきたい。	産業振興課
		子育て・教育	高校生通学費補助について、市の取組状況を教えてください。	【学校教育課長】 子育て・教育に関する市民意識調査を実施し、高校生通学費補助については概ね7割から賛成の回答があった。調査を踏まえ、補助のあり方について検討している。	学校教育課
		その他	市の財政について、今後赤字が続く状況にあるのか。対策として人件費を削減しているのか。	【財務課長】 経費削減に努めているところではあるが、近年の物価高騰や人件費の上昇などにより歳出が増加している一方で、少子高齢化に伴う税収減などにより歳入は減少している。現時点では人件費を削減していない。	財務課 総務課
		都市基盤整備	宇土金区の戸崎橋が路肩の決壊により通行止になっている。対応をお願いしたい。	【建設課長】 9月補正で予算を確保し、今後工事を行う予定。	建設課
		危機管理	避難所となる稲梓小学校体育館にトイレが設置されていない。設置を検討してほしい。	【防災安全課長】 当面は簡易トイレやトイレカーでの対応が想定されるが、避難所の環境整備については災害関連死にも直結するため重視していきたい。	防災安全課
		危機管理	国道414号茅原野付近について、直線からカーブにかけてスピードを出す車が多く、歩行者に危険が生じている。表示・標識の設置をお願いしたい。	【防災安全課長】 ご意見を踏まえ県等に働きかけたい。	防災安全課
10/10	浜崎地区	子育て・教育	通学費の補助の進捗状況を教えてください。	【学校教育課長】 市民意識調査を実施し、HPで公開している。現在、制度設計に向けて調整中である。7割が補助には賛成であるが、反対や条件付き賛成もいたことから、そういった方々への配慮も必要だと考える。	学校教育課
		都市基盤整備	公共交通機関がないという問題がある。夜間はタクシーもないので食事へ出ると帰ってこれない。補助金を出して、夜遅くまで動かすべきだと思う。また、夜タクシーが動かないならば、HPでの周知も必要ではないか。	【市長】 公共交通という概念だけでは難しい課題もある。福祉や観光とも掛け合わせ、従来型とは別の概念で考えていく。 【建設課長】 今後、県と連携して事業所のマイクロバスなどの活用調査を実施する予定であり、その結果を見て検討を進めていく。重要な課題と認識しているので、今後とも協議をしていきたい。	建設課
		その他	市民にわかりやすく財政状況を説明するべき。	【財務課長】 改善を検討していく。	財務課
		観光・産業・雇用・移住促進	今年の海水浴客数について、白浜は伸びたが、あとの海岸については減少している。データはいつでも見れる状態にして欲しい。また、どのように海水浴客数を算出しているのか。	【観光交流課長】 データはいつでも提供している。 算出方法については一定の面積に何人いるかをカウントして面積を掛ける方法で、10時と3時に行っている。推計値として理解してほしい。	観光交流課
		その他	自主財源が少ない中で稼ぐためにどうするか。具体的な方法はあるのか。	【企画課長】 目的税や手数料の徴収のほか、公共施設等の利活用など、いただいた意見も踏まえて検討していく。	企画課 財務課
		その他	SURF CITY構想について、サーフィンはサーファーだけで盛り上がっているイメージがある。結構ルールも難しいがどうやって盛り上げていくのか。	【企画課長】 まずはサーフィンやその文化を知ってもらう取組から始めていきたい。	企画課 生涯学習課
		その他	ゴミ袋の無記名になったが、ゴミの出し方が雑になってないか。	【環境対策課長】 試行中であるが、事業者にはヒアリングしたところ、現時点では問題は挙がっていない。	環境対策課
		子育て・教育	浜崎小学校は集団登校ではない。安全性の確保を考えてほしい。	【教育長】 集団登下校はあったが、少子化で難しくなってきた。基本的には学校判断になるが、通学路の状況については把握している。地区としてはやってみるなど柔軟に対応してもいいのではないかと。	学校教育課
10/15	白浜地区	都市基盤整備	宮前川に市が設置した川をきれいにする施設があるが放置されている。対応してほしい。	【建設課長】 課題として認識している。要望を続けて欲しい。予算の都合もあるが対応を検討していきたい。	建設課
		都市基盤整備	この夏、白浜の海水浴客数は増加したが、夜の公共交通についてバスも少なく、タクシーも捕まらない実情がある。	【建設課長】 課題として認識している。人手不足でなかなか厳しいが、国からも提案を受けながら、地域にあったあり方を検討している。	建設課
		都市基盤整備	毎年度、各地区から提出している修繕や原材料費支給に関する要望について、全体の対応状況を教えてください。	【建設課長】 建設課所管では3～4割程度の対応となっている。今後、要望に対する回答をとりまとめて回答させていただく。	建設課 防災安全課 産業振興課
		都市基盤整備	旧道沿いの太陽光発電について、事業者を把握しているのか。設置は問題ないのか。	【建設課長】 法的には問題はなく、地元区とも覚書を結んでいる。業者とも連絡体制を確保している。	建設課
		その他	財政状況についてかなり切迫した状況であると認識しているが、施設の封鎖、規模縮小を発表している市もある中で、どのような取組を行うのか。	【企画課長】 人口の最盛期に設置した施設を現在の人口で維持していくことは難しい。公共施設の利活用や規模縮小などについて検討している。	企画課 財務課
		その他	一般会計における地方債残高が130億円を超え、過去最高額である。将来負担についてどのように考えているか。	【財務課長】 地方債は負担の平準化を担う面もある。返済に有利な地方債を活用しながら、歳出の削減などにより適切な財政運営に努めていきたい。	企画課 財務課

令和7年度 市政懇談会 意見要約

日付	地区	分類	発言項目	回答	担当課
		健康・福祉	順天堂病院直通バスについて、今後白浜地区に停留する可能性はあるか。	【市民保健課 健康づくり係長】 ご不便をおかけしている。東海バスの独自路線としての状況である。市からは運賃に対して補助を行っている。乗り継ぎについては現在検討中である。 【建設課長】 状況は把握している。関係機関と連携しながら協議を続けていく。	市民保健課 建設課
		都市基盤整備	台風等によって市道に倒木が発生し、通行ができない。予防伐採はできないか。	【建設課長】 予防伐採については、様々な条件があり対応は難しいが、何か対応ができないか検討していきたい。	建設課
		危機管理	板見地区には貯水槽がないため、設置を検討してほしい。	【防災安全課長】 持ち帰って検討させていただく。	防災安全課
		観光・産業・雇用・移住促進	移住者のパンフについて、もうちょっと踏み込んだものを作って欲しい。地域の取り組みなどアピールできるので。	【産業振興課長】 指南書を作成して配布しているほか、転入時には窓口で案内している。	産業振興課
		観光・産業・雇用・移住促進	白浜オーシャン管理機構（SOMA）が浜地内でアルコールを販売している。飲酒後の遊泳や運転の恐れがある。	【観光交流課長】 飲酒後は泳がないように周知徹底している。	観光交流課
		健康・福祉	下田メディカルセンターについて、県に医師派遣要望をしていると聞いているが、その状況はどうか。	【市長】 賀茂地域においては、2次救急病院となっている。地域の人口が減少する中で、2次救急と医師確保が難しい状況にある。	市民保健課